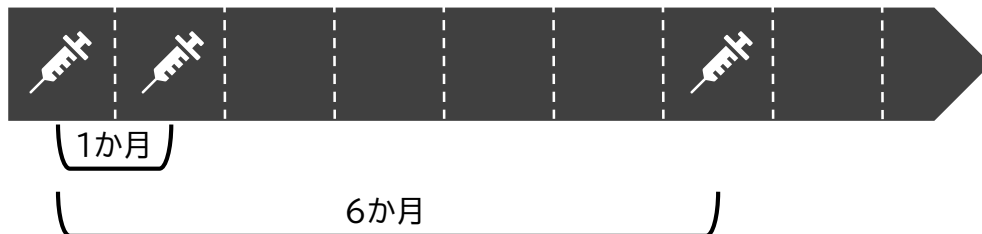


HPVワクチンの接種間隔について(資料)

2価HPVワクチンの接種間隔

① 標準的な接種間隔

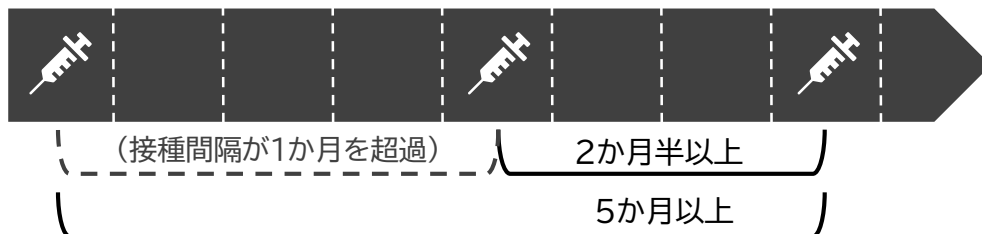
▶ 1か月の間隔をおいて2回行った後、1回目の注射から6か月の間隔をおいて1回行う



② 上記方法をとることができない場合

▶ 1か月以上の間隔をおいて2回行った後、1回目の注射から5か月以上、かつ2回目の注射から2か月半以上の間隔をおいて1回行う

【1回目と2回目の間隔が長く開いた場合など】※間隔を満たすことを確認のうえ、可能な限り速やかに行うこと



【接種可能時期が迫っていて、早期に3回接種完了したい場合など】



4価および9価HPVワクチンの接種間隔(3回接種の場合)

① 標準的な接種間隔

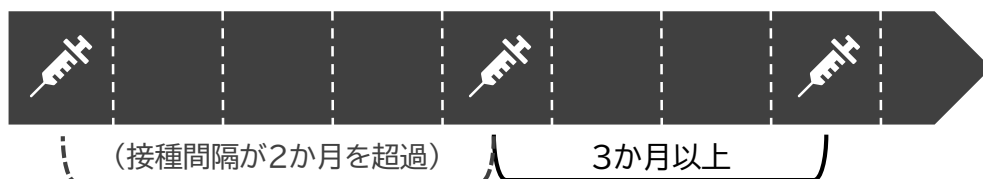
▶ 2か月の間隔をおいて2回行った後、1回目の注射から6か月の間隔をおいて1回行う



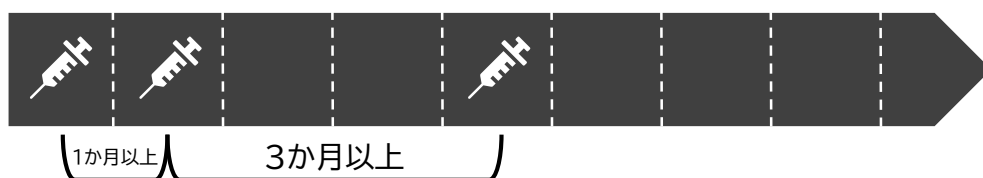
② 上記方法をとることができない場合

▶ 1か月以上の間隔をおいて2回行った後、2回目の注射から3か月以上の間隔をおいて1回行う

【1回目と2回目の間隔が長く開いた場合など】※間隔を満たすことを確認のうえ、可能な限り速やかに行うこと



【接種可能時期が迫っていて、早期に3回接種完了したい場合など】

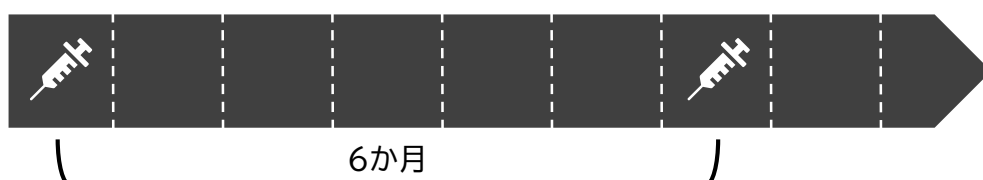


9価HPVワクチンの接種間隔(2回接種の場合)

※2回接種は1回目を15歳未満に接種した場合に限ります。
1回目の接種が15歳を超えた場合は3回接種となります。
1回目と2回目の間隔が5か月未満となった場合は3回接種となります。

① 標準的な接種間隔

▶ 6か月の間隔をおいて2回行う



② 上記方法をとることができない場合

▶ 5か月以上の間隔をおいて2回行う

【1回目と2回目の間隔が長く開いた場合など】※可能な限り速やかに行うこと



【接種可能時期が迫っていて、早期に2回接種完了したい場合など】

